

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 4 区分
 【発行日】平成 19 年 4 月 5 日 (2007.4.5)

【公開番号】特開 2004-362734 (P2004-362734A)
 【公開日】平成 16 年 12 月 24 日 (2004.12.24)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-050
 【出願番号】特願 2004-63202 (P2004-63202)
 【国際特許分類】

G 1 1 B 5/82 (2006.01)

G 1 1 B 5/73 (2006.01)

G 1 1 B 21/12 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 5/82

G 1 1 B 5/73

G 1 1 B 21/12 J

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 2 月 16 日 (2007.2.16)
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ディスク上でヘッドを動作させる方法であって、
 読み出し動作と書き込み動作のうち少なくとも一方の間に、データ・ゾーン表面に対するディスクのデータ・ゾーン上方で第 1 の高さでヘッドを動作させるステップと、
 データ・ゾーン表面に対する第 2 の高さでヘッドをパーキングさせるステップと、
 ヘッドのパーキングへの遷移中にディスクの遷移ゾーン上方で、前記第 1 の高さより高い、データ・ゾーン表面に対する第 3 の高さでヘッドを動作させるステップとを含む方法。

【請求項 2】

ディスクリット・トラック記録パターンを有し、データを記録するデータ・ゾーンと、複数のレーザー・テクスチャ・バンプを有する C S S ゾーンと、
 前記データ・ゾーンのディスクリット・トラック記録パターンに対して平坦な表面を有する遷移ゾーンと
 を備える磁気記録ディスク。

【請求項 3】

データを記録する第 1 ゾーンと、
 該第 1 ゾーンに隣接していて、ヘッドが前記第 1 ゾーン上方で動作される際に、ヘッドの浮揚高さを高める表面を有する第 2 ゾーンと、
 該第 2 ゾーンに隣接していて、上記ヘッドがその上にパーキングされる第 3 ゾーンと
 を備える磁気記録ディスク。

【請求項 4】

データを記録する第 1 ゾーンと、
 該第 1 ゾーンに隣接していて、ヘッドが前記第 1 ゾーン上方で動作される際に、ヘッドの浮揚高さを高める表面を備える第 2 ゾーンと、
 該第 2 ゾーンに隣接していて、上記ヘッドがパーキングされる第 3 ゾーンと

を備える磁気記録ディスク。

【請求項 5】

ホール効果ヘッドまたは磁気抵抗読取り素子を有するヘッドを備えるスライダおよび、
磁気記録ディスクであって、
データを記録する第 1 ゾーンと、

該第 1 ゾーンに隣接していて、スライダが前記第 1 ゾーン上方で動作されているときよりも、スライダの浮揚高さを高める表面を有する第 2 ゾーンと、

該第 2 ゾーンに隣接していて、上記スライダがパーキングされる第 3 ゾーンとを備える
磁気記録ディスク
を備えるディスク・ドライブ。

【請求項 6】

ホール効果ヘッドまたは磁気抵抗読取り素子を有するヘッドを備えたスライダと、
ランプと、

磁気記録ディスクとを備え、前記ランプは前記磁気記録ディスクの第 1 部分の上方に配置されるとともに、前記磁気記録ディスクは、

ディスクリート・トラック記録パターンを有するデータ・ゾーンと、

該データ・ゾーンに隣接するロード/アンロード・ゾーンとを備え、該ロード/アンロード・ゾーンは、ランプの下方にある第 1 部分と、ランプを越えて延びている第 2 部分とを含み、前記ロード/アンロード・ゾーンの第 2 部分は、前記スライダの浮揚高さを、そのスライダの前記データ・ゾーン上方での動作時よりも高くする表面を有するロード/アンロード・ディスク・ドライブ。